

土井杏南さん（朝霞第一中学校出身）

ロンドンオリンピック出場



朝霞第一中学校在籍時



しました。

埼玉栄高校進学後

平成24年6月9日(出)、長居陸上競技場、第96回日本陸上競技選手権大会女子100m決勝、土井さんは福島千里さんや高橋萌木子さん、佐野夢加さんなどの日本陸上短距離の第一人者とともにスタートラインに立っていました。

「セット」の声とともに場内は緊張の静寂に。やがてスタートの轟音。選手は一齐にスタート。ゴールに向かってくる一団の先頭は、間違いなく土井さん。「いける!」と思った瞬間、福島さんが抜けたし、ゴール間際で土井さんがかわし優勝。高校生の土井さんが、100mの女王、福島さんに肉迫した瞬間でした。

この大会で2位に入った土井さんは、その後の選考により48年ぶりのオリンピック出場となった陸上女子4×100mリレーのロンドンオリンピック代表となり、日本陸上界、戦後最年少の日本代表となりました。



土井さんは、小学校から陸上を始め、朝霞第一中学校へ進学すると、走るたびに記録を更新し大輪の花を咲かせ続けます。中学2年生時には、第36回全日本中学校陸上競技選手権大会女子100mに優勝（タイム11秒89）するとともに、土井さんが所属する4×100mリレー朝霞第一中学校チームも47秒30中学新記録で見事に優勝（土井さんはアンカー）を果たしました。3年に進んでも勢いそのままに、第37回全日本中学校陸上競技選手権大会の女子100mでは、11秒61の中学新記録で連覇、4×100mリレーでも土井さんがアンカーをつとめる朝霞第一中学校チームが連覇を果た

中学時代の栄冠を手し、土井さんは埼玉栄高校へ進学します。ここでも、第64回全国高等学校総合体育大会陸上競技大会の女子100m優勝、日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会の女子ユース100m優勝、そして第66回国民体育大会（山口国体）陸上競技少年女子100mで優勝と高校3冠を達成し、第95回日本陸上競技選手権大会女子100mに出場し、4位となっています。

2年生となった今季、織田幹雄記念国際陸上競技大会の女子100mでは3位に入り、タイムは11秒50で高校日本記録・日本ジュニア記録を塗り替え、続く埼玉栄高校総合体育大会陸上競技大会の女子100m準決勝では、タイム11秒43で高校日本記録・日本ジュニア記録を更新（土井さんの自己ベスト記録）するなど、右肩上

がりの好調を見せていました。土井さんには、全日本中学校陸上競技選手権大会に優勝した平成21年と、連覇を果たした平成22年の2度にわたり、広報あさかで取材をさせていただきました。この時、「将来はオリンピックに出場したい」とのコ멘トをいただいた私どもは「夢を語っていただきました。」と広報紙の原稿をまとめました。しかし、ご本人はきつと「夢」ではなく、「目標」として世界を目指していたのでしよう。大人の思い込みは見事なまでに土井さんに打ち破られました。何度か取材でお会いさせていたいた土井さんが目標としていたオリンピック出場を現実のものとしてつかんだことは私どもにとっても大変誇らしく、



（土井さんは左から二人目）



嬉しい気持ちでいっぱいです。土井さんの活躍については、今後も広報あさかやホームページ、ツイッターなどで市民の皆さんにお伝えしてまいります。土井さんにはぜひ、ロンドンでの大舞台を楽しんでいただき、結果にかかわらず、私達にいつもの、満面の杏南スマイルを見せていただければと思います。その笑顔を引き続き、リオ、そして東京（?）で、見ることができれば、私達にとって無双の喜びです!

※ロンドンオリンピックの開催は7月27日(金)、土井さんが出場する陸上4×100mは8月10日(金)早朝の予定です。テレビ中継もNHKで予定されていますので、皆さんも応援をお願いします。

